

第68回 尾張旭市民体育大会ミニバスケットボール競技会
兼 第39回 尾張旭市ミニバスケットボール大会 実施要項

2021年12月13日（月）17:30～
尾張旭市中央公民館102会議室

- 1 期 日 2022年1月15日（土）・29日（土）
- 2 会 場 尾張旭市総合体育館
- 3 試合形式 女子：トーナメント 男子：トーナメント
- 4 参加チーム（予定）
女子（9チーム）
旭小，東栄小，渋川小，本地原小，城山小，白鳳小，瑞鳳小，旭丘小，三郷小
男子（6チーム）
旭小，東栄小，白鳳小，瑞鳳小，旭丘小，三郷小
- 5 表 彰
(女子) 1位のチームに賞状と優勝楯，2位・3位のチームには賞状
1・2位のチームにメダル（15個ずつ）とボール（1個ずつ）
優秀選手に賞状（5人）・・・[1位2人、2～4位1人、監督推薦]
*当日、試合後すぐに監督が本部へ優秀選手を伝える。賞状には鉛筆書き。

(男子) 1位のチームに賞状と優勝楯とボール（1個）、2位・3位のチームには賞状
1・2位のチームにメダル（15個ずつ）
優秀選手に賞状（4人）・・・[1位2人、2・3位1人、監督推薦]
*当日、試合後すぐに監督が本部へ優秀選手を伝える。賞状には鉛筆書き。
- 6 開会式及び閉会式 ※ 実施せず
(1) 試合前打合せ 1月15日（土）**午前8時30分 集合、準備**
*準備終了後、各校監督が集合し、打合せをする。
(2) 試合後打合せ 1月29日（土）**午後4時から、各校監督が集合し、打合せ**を行う。
*打合せの際に、賞状などを監督に渡す。
- 7 競技規則
(1) 競技規則は、現行の日本バスケットボール協会U-12カテゴリー競技規則による。ただし、記載のない事項は日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則を参考にし、ミニバスケットボールの理念を尊重し、現場で判断する。
(2) 試合時間 5分－（1分）－5分－（5分）－5分－（1分）－5分
（同点の場合は、最終メンバーで、－（2分）－3分の延長戦を必要な回数行う。第4クォーターのチームファール、オルタネイトアローは引き継ぐものとする。）
(3) 1チーム15名とする（チーム事情で不可能な場合は、該当チームの監督の調整を可と

する)。

- (4) 第3クォーターまでに10名は出場させる。同一選手が第1・第2・第3クォーターと続けて出ることはいない。

ただし、上のことを原則とするが、出場選手については選手登録の一番少ないチームに合わせる。何クォーター出場という枠も、それに合わせて打ち合わせ会で考える。

また、第3クォーターまでにけがをして、選手交代をした場合、10人の枠の中でよいが、三つのクォーターを続けて出場することができない。

- (5) タイムアウトは、各クォーターに1回ずつ45秒間とることができる。延長を行う場合には、延長時限に両チームに1回ずつのタイムアウトが認められる。

- (6) 第4クォーターと延長時限では、次のときにどちらのチームもプレイヤーを交代させることができる。

- ・タイムアウトがあったとき
- ・審判が笛を吹いてゲームクロックが止まったとき
- ・ファウル後は審判がテーブルオフィシャルに伝達を終えたとき
- ・最後のフリースローが成功したとき

- (7) 第4クォーターの残り1分間は、シュート成功後のゲームクロックを止める。

- (8) 3秒、5秒(フリースロー、スローイン、ディフェンスされた時)を採用する。

- (9) 2020年度より24秒/14秒リセットを採用する。

- (10) オルタネイティング・ポゼッション・ルールを採用する。

- (11) マンツーマンディフェンスを基準とする(ア マンツーマンの意識がある。声のサイン・手のサイン・アイコンタクト・ポジション等。イ ボールや相手と共に動いている。)

- (12) ゼロステップを採用する。

8 その他

- (1) **選手は下足を入れる袋を用意して自分で管理し、くつ箱には入れない。**

- (2) 各チームの荷物は、観覧席の指定された場所におく。

- (3) 競技場内での飲食は、原則として禁止する。(水分補給は可)

- (4) ユニフォームは、原則として若番チームが淡色。やむを得ない場合は対戦チームと話し合う。同系色になってしまった場合は、原則に反したチームがナンバリングを着用する。

- (5) ベンチは、若番チームがオフィシャル席に向かって右側とする。

- (6) メンバー表を試合ごとに2枚用意し、オフィシャル1枚と相手チームに渡す。

***メンバー表の裏に両面テープを張ってくる。**

1枚(相手校用) 1枚(オフィシャルスコア用)

- (7) 各試合開始5分前にはオフィシャルに1Qのオーダーを伝えに行く。

- (8) 各ゲーム前に10分間の練習時間を確保する。

※ 練習時には指導者が必ず付き添うものとする。

- (9) 1日目の準備は、第1試合のチームで行う。後かたづけは、最終試合のチームで行う。

- (10) 開場時刻が8時30分なので、それより早く来場しない。

- (11) 2日目の準備は、第1試合のチームで行う。後片付けは、最終試合のチームで行う。

- (12) コートを使った練習は、準備後に第1試合チームが行う。

- (13) ハーフタイム中の練習は試合当事者チームに限る。競技役員の指示に従う。
- (14) 床のピータイル保護のため、アリーナ以外ではドリブルをしない。
- (15) ゴミは各チームで持ち帰る。
- (16) 準備・・・ フリースローラインにラインテープを貼る。
- (17) 審判依頼はバスケット協会に依頼してあるが、すべての試合を担当できないこともある。この場合には、参加校に審判員を依頼することもある。
- (18) 外部コーチがベンチに入る際は、コーチ確認書に校長印をもらい、1日目の朝の打合せで提出する
- (19) 新型コロナウイルスの感染防止のため、別紙「申込時遵守事項チェック表」の全事項に同意・承諾したうえで大会に申し込むこととし、大会当日は「体調確認表」を提出する。
- (20) 新型コロナウイルス感染予防のため、無観客で行う。また、会場の密集を防ぐために応援児童等のアリーナへの入場制限を行う場合もある。
- (21) 新型コロナウイルス感染症予防のため、実施方法を変更する場合もある。
- (22) 国、県及び日本バスケットボール協会等の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを参考に大会運営を行う。